

呼び起こそう、地域の底力

場所／倉吉交流プラザ視聴覚ホール（倉吉市駄経寺町187-1）

ねらい コロナが5類に移行されて1年、地域はどのように再生してきたでしょうか。回復半ばの力もあれば、呼び起こされた力もあります。あるいは新たに掘り起こされた力もあるでしょう。いま改めて地域の持つ底力を考えることによって、ともに地域の未来を創造していけたらと思います。

第1回 鳥取だからできる 子どもの食育

6月21日(金)
13:30～15:00

鳥取短期大学 生活学科 食物栄養専攻
助教 石賀安枝

第2回 子どもの育ちと地域文化 ～語り継がれる歌とお話～

7月5日(金)
13:30～15:00

鳥取短期大学 幼児教育保育学科
准教授 津上 崇 助教 山川 智馨
助教 落合 美貴子

第3回 今と昔のコミュニティ

7月18日(木)
13:30～15:00

鳥取短期大学 生活学科 住居・デザイン専攻
准教授 尾崎 せい子

第4回 英語絵本から学ぶ 英語表現

8月22日(木)
13:30～15:00

鳥取短期大学 地域コミュニケーション学科
准教授 長岡 絵里佳
助教 レヴィ レイモンド

鳥取県民カレッジ
連携講座です!

全5回

受講料
無料

対象者

どなたでも参加できます
(事前申込みが必要です)

開催期間

令和6年6月21日(金)
～9月5日(木)

すべての回で「ライブ配信」と「アーカイブ配信」を行います。最新情報については鳥取看護大学または鳥取短期大学のホームページよりご確認ください。

第5回 「ハガキ出し運動」 からの発展

9月5日(木)
13:30～15:00

鳥取看護大学 看護学部 看護学科
准教授 小石 真子

申込み・問い合わせ先

鳥取看護大学・鳥取短期大学
グローバルセンター

〒682-8555 倉吉市福庭 854
Tel.0858-27-0107 Fax.0858-26-9138

申込みは
こちらから



講演の概要

第1回 6月21日(金) 13:30~15:00

鳥取だからできる 子どもの食育

講師 いし が やす え
石 賀 安 枝

生きていくうえで「食」は日常生活から切り離すことができない身近なもの。だからこそ食を通じて伝えられることは幾重にも広がります。食育は、健康を維持する能力を身につけることだけでなく、心を豊かにするためのものでもあります。都会ではできない、鳥取だからこそできる食育への気づきが子どもの心の豊かさにつながります。

第2回 7月5日(金) 13:30~15:00

子どもの育ちと地域文化 ～語り継がれる歌とお話～

講師 つ がみ たかし やま かわ ち か
津上 崇 山川 智馨
おち あい み き こ
落合 美貴子

昨今、子どもを取り巻く環境の変化に伴い、地域の子どもは地域で育てることが難しい時代となっています。しかし、子どもは様々な経験により、心を動かし、その時々を子どもらしく生きようとしていきます。そこで、誰もが幼い頃に耳にした「歌」や「お話」を楽しみながら、温かさに包まれたひと時を思い起こしてみませんか。

どの時代でも「変わらない大切なもの」を見つめ直し、地域の未来を担う子どもたちのために、私たち大人ができることを一緒に考えてみたいと思います。♪懐かしい「歌」や「お話」と共に・・・♪

第3回 7月18日(木) 13:30~15:00

今と昔のコミュニティ

講師 お さき こ
尾 崎 せい子

コミュニティという言葉をよく耳にしますが、みなさんが考えるコミュニティは、どのようなものでしょうか。

高度経済成長期に実施されたわが国のコミュニティ施策は、全国83の地区をモデルとし、生活環境の施設整備とコミュニティ活動におけるハードとソフト面を併せた施策になります。本講座では、その全国83のモデル地区の中から、代表的な地区のコミュニティ活動の事例を紹介しつつ、今の自分たちのコミュニティ活動に照らし、自分たちのコミュニティ活動に必要なことを、一緒に考えてみましょう。

第4回 8月22日(木) 13:30~15:00

英語絵本から学ぶ 英語表現

講師 なが おか えり か
長 岡 絵里佳
レヴィ レイモンド

外国人観光客が増え、地域のグローバル化がすすんできています。英語を使う場面が増える一方で、英語に苦手意識のある方も多いのではないのでしょうか。英語絵本はイラストと特徴的なフレーズやリズムによって、自然に英語の基礎を学ぶことができます。この講座では英語絵本の読み聞かせを通して、英語絵本の特徴や読み聞かせのポイントを紹介します。さらに実際に声に出して読むことで英語に自信をもち、英語絵本への興味を広げます。この講座で学んだことをヒントにご自宅などで子どもたちと一緒に英語絵本を楽しんでみませんか。

第5回 9月5日(木) 13:30~15:00

「ハガキ出し運動」 からの発展

講師 こ いし まさ こ
小 石 真 子

地方都市において、人口減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面しています。そこで、「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりに関わり、新たな取り組みが生まれています。

2022年から小鴨シニアクラブ協議会との連携で、コロナ禍における「ハガキ出し運動」の調査を行いました。

その後、①ご当地音頭でフレイル予防体操の普及、②健康手帳の配布、③寸劇「小鴨歌合戦」など、地域おこしに関わる住民と共に取り組んできたことについてご紹介します。